

# 村田町竹の内地区産業廃棄物最終処分場対策 についての県からのお知らせ 1月号

平成22年 1月1日  
宮 城 県  
発行：竹の内産廃処分場対策室  
電話：022-211-2691

県政の推進につきましては、日ごろ格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。処分場におきましては、施設の定期的な保守管理だけでなく、水質調査や硫化水素等のモニタリングを実施し、周辺環境への影響の有無について確認しております。

- 1 健康相談会の御案内（1月・2月）について
- 2 専門医による健康相談会の結果について
- 3 硫化水素モニタリングの結果（11月）について
- 4 発生ガス等調査の結果（11月）について
- 5 1月の環境調査等について

## 1 健康相談会の御案内（1月・2月）について

- (1) 開催日時
- |          |                        |
|----------|------------------------|
| 1月 7日(木) | } それぞれ午後1時30分から3時30分まで |
| 1月21日(木) |                        |
| 2月 4日(木) |                        |
| 2月18日(木) |                        |
- (2) 開催場所  
村田町沼辺地区公民館
- (3) 実施内容  
医師、保健師等による問診を行います。また、希望があれば内科診察を行います。
- (4) 申込方法  
・健康相談を希望される方は、開催日の前々日午後5時15分までに、下記の直通電話までお申し込みください。なお、事前申込み者がいない場合には中止とさせていただきますので、御了承ください。  
・相談時間は、お申し込み順に調整します。  
・相談会の実施方法について、御意見・御希望がありましたら、直通電話に御連絡願います。
- (5) 問い合わせ先  
仙南保健福祉事務所 疾病対策班直通電話 0224-53-3121  
受付は、午前8時30分から午後5時15分までです。(土・日、祝日を除く。)

## 2 専門医による健康相談会の結果について

10月18日(日)に村田町沼辺地区公民館において、アレルギー等の専門医である、かくたこども&アレルギークリニック院長・角田和彦先生による健康指導及び健康相談会を開催しました。

健康指導としての講話「アレルギーの影響を軽くする生活について」には、14名の方々が参加され、アレルギーを発症させる要因と考えられる事項について、生活上の全般にわたりその原因と予防方法等についてお話があり、引き続き参加者との質疑応答がありました。

また、希望された2名の方に対し行われた健康相談では、角田先生から個別に健康管理や生活上のアドバイスなどをいただきました。

(問い合わせ先) 疾病・感染症対策室 特定疾患班 電話022-211-2636

## 3 硫化水素モニタリングの結果（11月）について

処分場内で発生した硫化水素による悪臭の影響を24時間連続で調査しております。11月の調査結果は次のとおりでした。

- (1) 測定期間  
平成21年11月1日(日)  
～平成21年11月30日(月)
- (2) 測定地点  
測定地点1 発生ガス処理施設付近  
測定地点2 処分場東側敷地境界  
測定地点3 村田第二中学校



### (3) 測定結果

	硫化水素の最大濃度 (ppm)	認知閾値濃度*1 超過回数 (回)	規制基準濃度*2 超過回数 (回)	全測定回数*3 (回)
測定地点1	0	0	0	86, 276
測定地点2	0.010	2	0	86, 306
測定地点3	0.015	0	0	86, 138

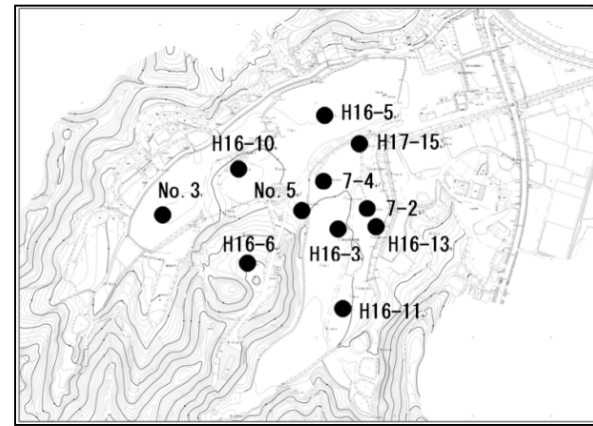
- \*1 認知閾値濃度：硫化水素のにおいであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)。  
\*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い(厳しい)濃度(0.02ppm)。  
\*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数。

- (4) 問い合わせ先  
竹の内産廃処分場対策室 電話 022-211-2691

## 4 発生ガス等調査の結果（11月）について

処分場内の11ヶ所のボーリング孔等における硫化水素等の状況を把握するため、毎月、発生ガス等調査を実施しております。11月の調査結果は次のとおりでした。

- (1) 調査日  
平成21年11月19日(木)
- (2) 測定地点  
処分場内11地点
- (3) 調査結果



(気圧：1021hPa)

調査項目	地点名	7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	
水位	(m)	-2.28	-2.17	-2.14	-3.09	-1.41	-2.89	-3.03	-2.11	-17.26	-2.62	-3.02	
孔内温度(管頭下1m)	( )	9.9	9.7	8.5	10.5	9.5	8.0	9.7	9.9	11.6	10.4	12.4	
気温	( )	8.3	7.8	6.3	7.4	6.9	7.7	8.4	6.7	9.3	8.4	6.3	
浸透水	水温	( )	16.8	19.0	23.4	17.7	22.2	20.0	27.0	17.2	17.8	25.2	20.0
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	32	50以上
	pH	(mg/l)	6.8	7.1	7.5	7.1	7.8	7.1	7.1	7.1	8.4	7.2	7.4
	硫酸イオン	(mg/l)	10	22	2.4	100	45	13	0.14	35	16	1.7	1.5
	塩化物イオン	(mg/l)	11	25	110	65	96	34	100	28	36	940	110
	電気伝導率	(mS/m)	130	130	160	200	130	200	190	100	73	540	170
発生ガス	酸化還元電位	(mV)	120	90	77	97	-40	75	58	110	0.0	79	79
	硫化水素	(ppm)	2	9	0.2未満	390	160	6	0.2未満	5	40	0.2	0.2未満
	二酸化炭素	(%)	8	6	1	15	2	13	5	9	0.25未満	22	0.5
	酸素	(%)	14	8	14	6未満	6	6未満	14	6未満	6未満	6未満	19
	メタン	(%)	40	41	43	75	80	19	35	81	54	44	10
発生ガス量	( /min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.64	0.01	0.04	0.01	1.87	1.33	0.72	0.01未満	

表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

地点名7-2, 7-4, H16-10, H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。

表中で硫化水素濃度が100ppm以上の値を示した付近には多機能性覆土が設置されております。

## 5 1月の環境調査等について

今月は次のとおり環境調査等を実施する予定ですので、見学を希望される方は、事前に竹の内産廃処分場対策室あて電話でお申し込みください。

なお、都合により調査日程が変更となる場合がありますので、あらかじめ御了承願います。

### (1) 環境調査

#### ・発生ガス等調査

処分場内の11ヶ所のボーリング孔等における硫化水素等を1月15日に調査する予定です。

### (2) 処分場内の点検

処分場の維持管理として、週3回、場内の巡回点検を実施します。巡回点検では、処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を行います。

### (3) 問い合わせ先

竹の内産廃処分場対策室 電話 022-211-2691

## 処分場への立入について

現在、処分場におきましては、県で維持管理や環境モニタリングを実施しているところですが、処分場の地下で発生している硫化水素ガスが地表面に発生するおそれや、深さ1m以上の側溝に転落して大きな事故につながるおそれがあるため、廃棄物処理法等の規定に基づき、処分場の周囲にフェンスを設置するとともに、立入禁止の表示板やフェンスガードプレートを設置して、みだりに処分場へ立ち入ることができないようにしています。

もし、処分場に入ろうとしている人を見かけた場合には、立ち入らないようお声掛けをしていただくなど、地域の皆様の御協力をお願いします。